

おくと 笑顔 ぴんく



2月16日(土)、ミュージカルがくと館にて郡山市フロンティア大使でジャズピアニストの山中千尋さんを御招きし、講演会を開催しました。

山中さんは、郡山市出身で現在はニューヨークを拠点に世界各国で演奏会を開催しています。講演会では、幼少期に過ごした福島での思い出や自然の美しさをはじめ、子どもたちの音楽的ポテンシャルの高さ、厳しいながらも充実したバークリー音楽学院時代のエピソードなどのお話をいただきました。

震災後は、海外ミュージシャンの福島に対する関心が非常に高まったようで、音楽を通じた国際交流を今後の目標に掲げるとのお話に加え、最後にピアノの演奏もあり一同大感激！

パワフルで繊細なジャズの音色に大きなパワーをいただきました。

今週のなかみ



市民活動ときめきりレー
アシストパークだより
市民活動取材報告

・・・P2
・・・P3
・・・P4



市民活動 ときめきりレー



市民活動をされている方々をリレーで紹介します。

今回ご紹介するのは、「アグリサポーターこおりやま (ASK28)」会長の宮川 洋さんです。



宮城県仙台市出身。会社勤務時代赴任したのが縁で郡山に住居を設け23年になります。趣味は家庭菜園・マラソンの他に、留学生国際交流支援のボランティア活動です。



梨農家での梨収穫作業の手伝いをしている様子です。

具体的にどんな市民活動をしているのですか？

この組織は、郡山市農業センターで開催された市民講座「農業塾」の修了塾生で結成した有志団体（農業ボランティア団体）であり、講習を通して学んだ知識と実地研修を活かし、郡山市内で果樹・野菜栽培に従事している農家のお手伝いをしております。現在、60歳から82歳までの28名が所属しています。

具体的な活動としては、果樹農家（梨・ぶどう・りんご）での受粉・摘果・敵粒・袋かけ・収穫作業と、野菜農家の植え付けや植え替え、収穫作業等のお手伝いを主に、毎年3月から12月初旬まで活動しております。

きっかけになった出来事は何ですか？

退職数年前から始めた家庭菜園で野菜作りに喜びを覚えたこと、また、「農業塾」の果樹、野菜栽培知識の学習と農家での実地作業研修の際、直接農家の方と会話が出来たことです。

そこで少子高齢化による後継者不足が身近な現実問題であると実感し、微力ながら何か社会のお役に立てることがないかと感じ、すでに活動を始めていた当組織に入会しました。

市民活動をしていて良かったと思うことはどんなことですか？

同じ志を持つ仲間達との出会いや農家の方々との新たな出会いに加え、サポーター活動を通して共に汗を流し収穫の喜びを分かち合え最高の幸せを感じる事が出来たときです。また、日常生活においても体力維持のための健康管理に気を配るようになり、元気に生活をしていることです。

※ご多分にもれず当組織会員の高齢化問題が現実化し新入会員を募っております。入会員に対する問合せはアシストパーク郡山まで。

次回は、宮川さんの紹介で、「NPO法人うつくしまスポーツルーターズ」理事の八代 和博さんの予定です。お楽しみに！



市民活動を応援しています

「NPO法人会計基準の意義、効果、期待、課題」

3月23日(土)、13時30分よりビッグアイ7階で開催しました。講師には認定NPO法人茨城NPOセンター・ commonsの横田 能洋さんを迎え、講師の具体的かつ説得力ある講義内容に「わかりやすい」「細かい部分を理解できた」など好評をいただき、質疑応答も多く見受けられました。



「平成24年度 職員対象協働講演会」

3月27日(火)、14時より郡山市総合福祉センターで開催しました。講師には千葉大学法経学部准教授の関谷 昇さんを迎え、災害時における市民と行政の協働のあり方について具体例を挙げながらお話いただきました。市職員は、改めて協働を考えるよい機会となりました。



みんなのまちづくりフォーラム



2月16日(土)、ミュールがくと館にて、皆が暮らしやすいまちを目指して市民や市民活動団体、事業者と市が協働でさまざまな取り組みを進めることの大切さを知ってもらおうと開催しました。このフォーラムでは「まちづくりハーモニー賞表彰式」「ユニバーサルデザインフォトコンテスト表彰式」「市民活動講演会」が行われました。

まちづくりハーモニー賞表彰式
9団体1個人の計10団体を表彰



**ユニバーサルデザイン
フォトコンテスト 6名を表彰**



市民活動 取材報告

こおりやま「こども商店街」オープン!



3月16日(土)、郡山カルチャーパーク「ドリームランド」でがくとくん3歳のお誕生日会など多彩なイベントが行われ、多くの来場者で賑わいました。

イベント内では、NPO法人まざっせKOR | YAMA、こおりやまグリーンカレー愛好会とアシストパーク郡山との協働事業であるこおりやま「こども商店街」をオープンしました。この催しは、こどもたちに接客や商品づくり、



販売方法を事前に教え、実際に販売体験をする「こども仮想商店街」です。

販売員に扮したのは、安積第二小学校の児童約20名。「がくとくん商店」や「おんぷちゃん食堂」の特設コーナーではがくとくん弁当やクリームボックスなどを販売するほか、福引き抽選の運営を行うなどかわいい店員さんは大活躍でした。



★情報をお寄せください

各コーナーに掲載をご希望される場合は、情報をお待ちしています。

※相談のうえ掲載させていただきますので、ご連絡ください。

★ボランティアと市民活動の問合せ

アシストパーク郡山または、郡山市社会福祉協議会ボランティアセンター(総合福祉センター) ☎924-2968へ。

- 発行・編集・市民協働推進課
市民活動サポートセンター
(アシストパーク郡山)
- 〒963-8002
郡山市駅前二丁目11番1号
(ビッグアイ6階)
- ☎・FAX・924-3352
- Eメール・shimin-support@city.koriyama.fukushima.jp
- 休館日・毎週月曜日
- 開館時間: 午前10時~午後7時

☆2013年3月発行☆

《編集後記》



雪かきに追われた冬も終わり、もうすぐ桜の季節がやってきますね。春はたくさんのお出会いと別れの季節。みなさんはどのような春をお迎えでしょうか。

25年度も、アシストパーク郡山でみなさんの色々なお話を聞かせてくださいね。

